

特別活動 課題改善カリキュラム

主体的な話し合い活動を進めるための指導の在り方～学級活動（１）を通して～

期	学年		事前の指導・活動 問題の発見・議題の決定・計画・意識化	本時の活動（話し合い活動） △司会 ○出し合う ●まとめる	事後の指導・活動 実践・振り返り
Ⅰ 期	小一・二年	わくわくたのしく	◇議題ポストを作り、教師と一緒に、学級生活の中から議題を見付ける。 ◇教師と一緒に話し合い活動の準備をする。 ◇学級活動ノートに自分の考えを記入するなど、話し合いの準備をする。	△教師が進行等の役割を受け持つことから始め、少しずつ児童ができるようにする。 ○約束に従って友達の意見を聞いたり、自分の意見を発表したりして話し合いができるようにする。 ●学級生活を楽しくするための集団決定ができるようにする。	◇学級会コーナーに「話し合って決まったこと」を掲示する。
	小三・四年	にこにこなかよく	◇議題ポストを作り、学級生活や係活動の中から、議題を見付ける。 ◇教師の助言を受けながら計画委員会の進行を分担して行い、話し合い活動の準備をする。 ◇学級活動ノートに提案理由を踏まえて自分の考えを記入するなど話し合いに向けた準備をする。	△教師の適切な指導のもとに計画委員会が活動計画を作成し、進行等の役割を輪番で受け持ち、司会や記録を行うことができるようにする。 ○自分の考えと比べながら友達の意見を聞いたり、理由を明確にして自分の意見を言ったりし、協力し合って話し合いができるようにする。 ●多数決は避け、みんなの意見を生かして集団決定ができるようにする。	◇決まったことを学級全員で役割分担し、協力して準備、実践ができるようにする。
Ⅱ 期	小五・六・中一年	きらきらあかるく	◇議題ポストを作り、学級、学校の生活に関わる問題を見付ける。 ◇計画委員会を開いて、活動計画を作成し、話し合いの準備をする。 ◇学級全体のことを考えて学級活動ノートに提案理由を踏まえた自分の考えを記入するなど、話し合いに向けた準備をする。	△教師の助言を受けながら、児童・生徒自身が話し合いの方法などを工夫して、効率的に計画的に運営できるようにする。 ○学級、学校生活にまで目を向け、建設的な意見を述べながら信頼し合って話し合いができるようにする。 ●多様な意見のよさを生かして、友達の意見と折り合いを付けながら集団決定ができるようにする。	◇帰りの会などで、実践までの係ごとの準備の進捗状況を確認する。
Ⅲ 期	中二年・三年	いきいきたくましく	◇よりよい学級や学校の生活に関わる問題を見付ける。 ◇行動で取り組む問題を決めて、問題意識を共有化する。 ◇問題を解決するために全員で話し合う「議題」を決める。 ◇話し合いの柱や順番など、話し合い活動の計画を立てる。 ◇話し合うことについて考えたり情報を集めたりして一人一人が問題意識をもつ。（学級活動ノート等の活用）	○提案理由を理解する。 ○改善に向けた意見の交換をする。 ●多様な意見を生かして集団決定する。	◇実践を振り返り、互いのよさに気付いたり、次の活動に生かしたりすることができるようにする。

話し合い活動におけるつながり

※ゴシック字は、研究授業として実施した議題

集会的活動につながる議題

小1
「友達いっぱい集会を開こう」

小2
「ドッジボール大会を開こう」

小3
「3年〇組
ミニオリンピックを開こう」

小4
「何でもチャンピオン
集会をしよう」

小5
「思い出パーティを開こう」

小6
「6年〇組
ギネスブックを作ろう」

中1
「学年レクの作戦会議」

中2
「学年集会をしよう」

中3
「卒業前のお別れ集会
をしよう」

生活にかかわる議題

小1
「かたづけ名人になろう」

小2
「せいとんマスターになろう」

小3
「そうじの仕方を
工夫しよう」

小4
「リサイクル大作戦」

小5
「そうじの手順を工夫
しよう」

小6
「学校ピカピカ大作戦」

中1
「クリーン運動
取り組もう」

中2
「リサイクル活動を
活発にしよう」

中3
「地域をきれいに
しよう」

係や委員会活動にかかわる議題

小3
「クラスを
楽しくする
係を考えて、
決めよう」

小4
「もっと盛り上がる
係にするために見直
そう」

小5
「委員会の役割を
考えて、自分が活
躍できる委員会
を決めよう」

小6
「係活動を
ふり返ろう」

中1
「委員・係の内容
を知ってクラスや
学校のために役立
とう」

中2
「委員・係の仕事を
ふり返ろう」

中3
「委員・係の仕事を
引き継ごう」

